

第2回いじめ未然防止・対策委員会 議事録

- 1 開催日時 令和4年2月28日(月)
- 2 開催場所 書面開催
- 3 参加者
- | | | | |
|------|--------|-------|----------------|
| 外部委員 | 弁護士 | 田中 敦 | とうと法律事務所 代表 |
| | 公認心理師 | 加藤 美恵 | 瑞浪高校スクールカウンセラー |
| | 地域代表 | 横地 玲子 | 瑞浪市立みどり幼稚園 園長 |
| | 保護者代表 | 藤田美千代 | 瑞浪高校育友会 副会長 |
| 校内委員 | 校長 | 安藤 和昭 | |
| | 教頭 | 吉田 益穂 | |
| | 生徒指導主事 | 安田 貴彦 | |
| | 養護教諭 | 近藤 浩美 | 特別支援教育コーディネーター |
| | 教育相談担当 | 小島 貴宏 | |
| | 1年副主任 | 竹中 俊文 | |
| | 2年副主任 | 溝口美智代 | |
| | 3年副主任 | 牛丸美津子 | |

4 会議の概要

(1) 本校の現状報告について

① いじめに関するアンケートについて

- ・教職員の皆さんが早期に対応されているなど感じました。
- ・すべてのケースにおいて被害生徒さんは心を痛めています。「加害生徒を指導しないで」と申し立てる生徒さんもいると思いますが、色々な形で指導していただきたいと思います。
- ・学年が終了するごろまでは、見守っていただければと考えます。
 - ⇒ ※見守りについては、最低3か月以上を徹底し、進級時に事案の引継を含め、卒業するまで見守っていきたい。
- ・アンケートによって、いじめの事実がわかるので大切だと思いました。
- ・設置要綱によれば、委員会の役割は、防止、早期発見および対処にあるとされています。アンケートは、防止、発見の観点から重要な役割があると思いますが、アンテナとしてどの程度機能しているかは、他校、県全体との比較がないと分かりづらいと思っています。もちろん、学校毎に特性があり、他校と一概に比較できない部分もあると思いますが、県全体の問題では生徒あたり5%の認知があるのに、その10分の1、100分の1の認知件数しかないといったデータがあると、アンテナが十分機能していない可能性があるのではないかと懸念が出てくることになると思います。県全体の問題であり、事務量の問題もあるため、ご検討ください。
 - ⇒ ※地域担当指導主事を介して、報告させていただきました。
- ・対処については、報告書が添付されており、分かりやすかったです。
- ・事実確認(事実認定)が大変かと思いますが、対照表にあるように、当事者+外部(第三者)から認定していくことになると思います。争いがある場合は、共有し

ていただければと思います。

② いじめに関する校内研修について

・「いじめとは」についての共通理解、事例を用いたチェックなど大変すばらしいと思います。

・いじめられた本人の感情が基盤という考えを周知いただき、いじめが軽い・思いで判断せず、すべて同様の対応がなされることを願います。

・研修をすることで、先生方のいじめに対応するスキルを向上させ、早急に対応していただきたい。

③ 心のアンケートについて

・コロナ禍という通常と異なる状況の中で、不安を感じる生徒さんの声はスクールカウンセラーとして聴きます。瑞浪高校の生徒さんは、「学びを進めたい」「前向きに取り組みたい」と考える生徒さんが多く、その中で悩み、苦しんでいる印象を受けます。生徒さんの話を聴いて、一緒に考え、物事を進めていく支援も大切に考えます。

・不安や悩み、些細なことに気をかけ、先生と生徒がよい関係を作ってほしい。

(2) 各学年等からの報告について

・各学年の先生方が生徒さんの話を丁寧に聞いていただけていると感じました。

・物静かな生徒さん、穏やかな生徒さんが多いという印象ですが、内に秘めた強さを持っていらっしゃる方ばかりです。1番近くで接している先生方が最も信頼され、話しやすいと思いますので、ご無理のない程度に対応してあげてください。

・これからも継続してやっていただきたい。

(3) 次年度に向けて

① いじめ防止基本方針の見直しについて

・現在の方針をすべての教職員の皆さんが理解し、取り組んでいただければと思います。

・基本方針に基づいて行っていただきたい。

② いじめ防止対策チェックシート（学校用）について

・「行っている」「確立している」「努めている」などシートに記載された事項について実施されていると考えます。生徒さんが発する心的心声をひろっていただければと思います（承認します）。

・本校の取組に問題がないため、承認します。

③ その他

・学年、学校、全体で共通認識を持ち、対応できればと考えます。先生方が心の健康に気をつけていただき、ご無理のないよう支援していただければと感じます。